わたしたちの 働きかた 2021

働き方改革通信
令和４年１月７日

発行：長野県教育委員会
（義務教育課）

市町村教委、PTA、県教委 三者の代表者による
学校における働き方改革推進会議（オンライン）が開催されました

この「推進会議」は、長野県のすべての学校において、教職員が専門性や創造性を高め、子どもたちへ質の高い教育を実現するため、学校における働き方改革を加速する”推進エンジン”のような会議です。

12 月 23 日に開催された本会議では、昨年２月に策定した「学校における働き方改革推進のための方策」に沿った取組について、各所属の状況や課題等が、リモートを交えて話し合われました。

働き方改革推進のための方策に沿った取組

◆ 全市型競技別スポーツスクール導入
◆ 部活動オフ期間の導入　～飯田市教委～

◆ 市基本方針 20 項目、評価指標８項目の策定
うち、７項目が達成、改善　～長野市教委～

◆GIGA スクールに対応した、既存保険への受託品（タブレット）特約の付加　～県Ｐ連～

◆ 勤務時間外の先生方の業務サポート～県高Ｐ連～

◆ 働きがいがあり、働きやすい職場づくり
・１人１台端末の効果的な活用研究や ICT 環境整備
・ストレスチェック等、教職員の心身の健康管理
・活き活きとやりがいを感じて教職生活を送るために必要な職場調査の実施　等　～県教育委員会各課～

先生方の子どもと向き合う時間が増えています。

【飯田市北澤職務代理】

市で実施したアンケート結果から特に業務の量的な縮減が進んでいます。

【長野市近藤職務代理】

業務を減らすだけでなく、ワーク・エンゲイジメントといった働き方の質的な観点でも学校を見つめ直すことが大切です。

【信大荒井准教授】

【県教委原山教育長】

社会全体でどうやって進めていくか考えている実践。大いに参考にしたいです。

【県Ｐ連熊谷会長】

１人１台端末破損時の学校対応軽減につながると考えます。

【県高Ｐ連丸山会長】

組織としてどのように働き方改革に関わるか難しさを感じています。

各学校での「方策」に沿った取組状況はいかがでしょうか？「うちの学校では、こんな取組をやっているよ」といった情報を、ぜひお寄せください。
E-mail ＜gimukyo@pref.nagano.lg.jp＞

学校における働き方改革推進のための方策【概要版】

1　目　的

長野県教育委員会

○質的な視点
・心身の健康を保ちながら、生き生きとやりがいを感じて豊かな教職生活を送る
・教職員としての専門性や創造性を高め、子どもたちへの質の高い教育を実現
○量的な視点
・時間外在校等時間の縮減（原則年 360 時間以内及び月 45 時間以内）

ココ注目

2　方　策

□は、今回の推進会議で、報告・資料提出があった項目です。

	(1) 学校業務の協業化・分業化・外部化・システム化による業務の削減	(2) 家庭・地域・関係機関・企業等との連携・協働体制の構築	※(3) ワーク・エンゲイジメントの高い職場づくりとワーク・ライフ・バランスの実現
【A】各学校の取組	**①信州型コミュニティスクール** ・効果的活用促進 **④校内外の会議や研修会等** ・短縮、効率化、オンラインツールの効果的活用 **⑥行事や日常業務** ・精選や見直しの推進 **⑦学校・家庭・地域等の役割** ・分担見直しや関係の再構築	**①学校単位の働き方改革推進** ・重点的に取り組む期間や自校の取組の成果や課題を振り返る期間の設定 **②学校・保護者・地域間の迅速な情報共有** ・連絡手段のデジタル化推進 **③学校事務職員の学校経営参画** ・主体的、創造的な参画の推進	**①バランスの取れた学校生活・家庭生活** ・「長野県中学生期のスポーツ活動指針」や「長野県中学校の文化部活動方針」の基準に沿った課外活動や部活動等の運営の徹底 **②メンタルヘルス対策の充実** ・学校における労働安全衛生管理体制の整備
【B】市町村教育委員会の取組	**②統合型校務支援システム** ・検討、導入 **③保護者の利便性向上や教職員の業務負担軽減** ・学校徴収金（給食費や学年費等）会計業務の負担軽減	**③学校事務職員の学校経営参画** ・教育事務に関わる教育委員会と学校の連携体制構築 **⑤地域スポーツ・文化環境整備** ・年齢や学校区の枠を超えて練習等を行うことができる活動拠点の構築	**④働きやすい職場環境整備** ・在宅勤務や時差勤務、１年単位の変形労働時間制等、多様な働き方についての研究
【C】長野県教育委員会の取組	**②統合型校務支援システム** ・サポート体制の充実 ・導入により業務量が縮減した好事例の周知、広報 **④校内外の会議や研修会等** ・オンライン開催による移動、開催時間の短縮 **⑤専門的観点に基づく対応支援** ・専門スタッフの拡充、連携推進 **⑥行事や日常業務** ・精選や見直しに関する好事例の周知、広報 **⑧教科指導の高度化や学校のＩＣＴ環境** ・「１人１台端末」の効果的な活用の研究や環境整備	**①学校単位の働き方改革推進** **⑤地域スポーツ・文化環境整備** ・好事例の周知、広報 **③学校事務職員の学校経営参画** ・事務職員の資質・能力や意欲を高める体系的な研修制度整備 **④学校における働き方改革に関する理解促進** ・家庭・地域・関係機関・企業等に対する広報活動や研修会等の実施 **⑥民間企業等の学校教育活動やＰＴＡ活動への参加促進** ・学校支援認証制度や学校応援企業の登録等の条件整備	**①バランスの取れた学校生活・家庭生活** ・児童生徒・保護者・地域への理解を促す周知・広報 **③健康で生き生きとやりがいを実感する教職生活の創造** ・必要な調査実施、好事例の周知等によるワーク・エンゲイジメントの高い職場づくり推進 **④働きやすい職場環境整備** ・在宅勤務や時差勤務、１年単位の変形労働時間制等、多様な働き方についての研究 **⑤学び続ける教職員支援** ・キャリアステージに応じた専門性とキャリア形成を重視した研修の実施

長野県教育委員会事務局　義務教育課管理係
課長　桂本　和弘　　担当　千葉　富夫
電話　　026-235-7426（直通）
ファクシミリ　026-235-7494
電子メール　　gimukyo@pref.nagano.lg.jp